

Ⅲ 財務内容の改善に関する目標を達成するためにとるべき措置

1 外部研究資金その他の自己収入の増加に関する目標を達成するための措置

- ・競争的外部研究資金のうち、適用可能なものについてはオーバーヘッド制を導入する。

年度計画	
16 年度	オーバーヘッド制についての検討委員会を設置する。
16 年度実施内容	運営会議において、他大学、他部局の現状を分析し、オーバーヘッド制を導入する際の原則について検討した。
17 年度	暫定案を作成する。
17 年度実施内容	間接経費のある科研費採択者に間接経費の 50%を配分する暫定案を施行した。
18 年度	具体案を作成する。
18 年度実施内容	間接経費のある科研費採択者に間接経費の 50%の配分を実施した。
19 年度年度計画	引き続き、間接経費のある科研費採択者に間接経費の 50%を配分する。
達成度評価資料	外部研究資金受入一覧、共同研究・受託研究一覧、研究科決算報告

- ・臨床心理相談など、研究科独自の事業収入にオーバーヘッド制を導入する。

年度計画	
16 年度	オーバーヘッド制についての検討委員会を設置する。
16 年度実施内容	運営会議において、他大学、他部局の現状を分析し、オーバーヘッド制を導入する際の原則について検討した。
17 年度	暫定案を作成する。
17 年度実施内容	事業収入した相談料の 20%を臨床心理相談室に配分する暫定案を施行した。
18 年度	具体案を作成する。
18 年度実施内容	事業収入の相談料の 30%を臨床心理相談室に配分した。
19 年度年度計画	引き続き、事業収入の相談料の 30%を臨床心理相談室に配分すると共に事業拡大の方針を立てる。
達成度評価資料	外部研究資金受入一覧、共同研究・受託研究一覧、研究科決算報告

- ・奨学寄附金、科学研究費補助金、受託研究費等の外部資金への申請数を増加させる。

2 経費の抑制に関する目標を達成するための措置

事務の合理化、人員配置の適正化等を進めることにより、経常経費の節減を図る。

3 資産の運用管理の改善に関する目標を達成するための措置

- ・会議室、教室は夏期休業期間を中心に国内外の会議等の利用に供することで、資産の効率的運用を図る。